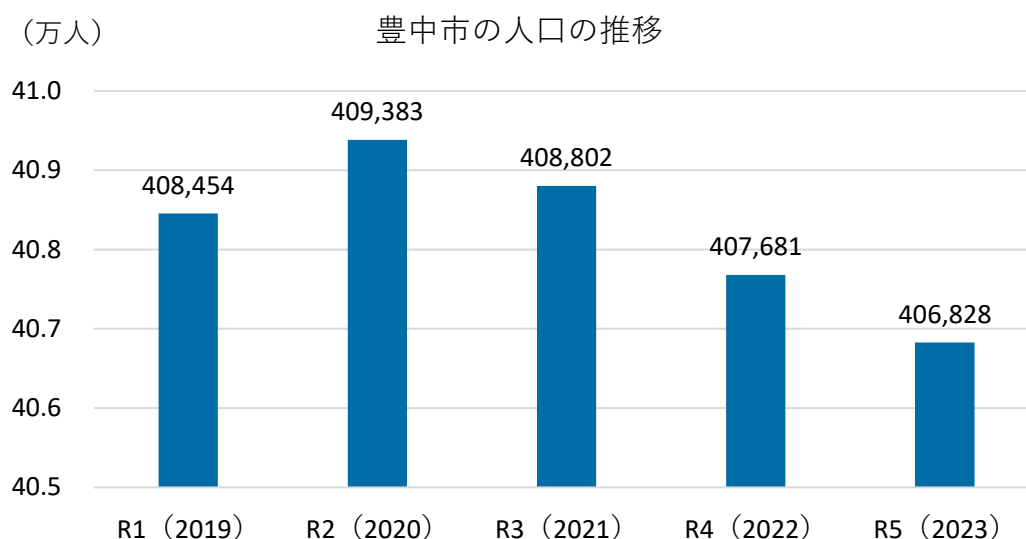


1 人口

1.1 人口

(1) 全市域

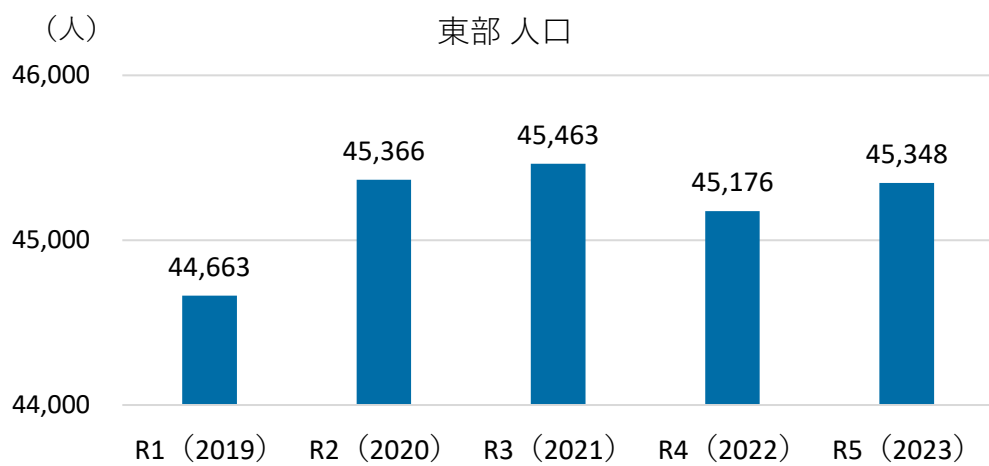
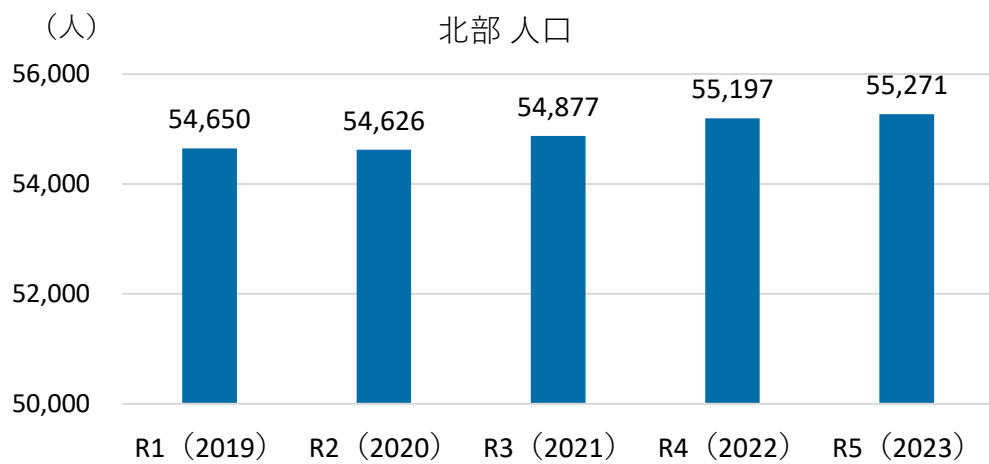
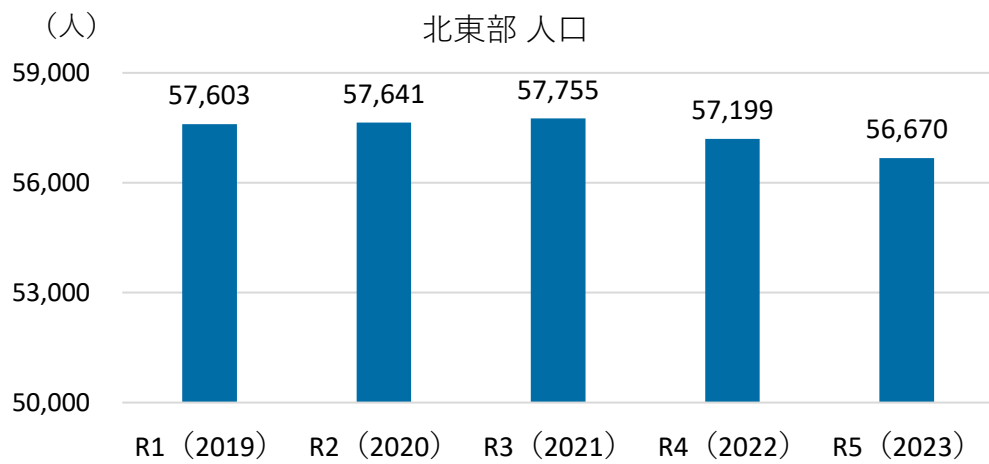
住民基本台帳に基づく令和 5 年（2023 年）における豊中市の人口は、406,828 人となった。令和 2 年（2020 年）までは増加傾向にあったが、それ以降は 3 年連続で減少傾向にある。令和 5 年の人口は、令和元年（2019 年）から 1,626 人の減少（▲0.4%）、令和 2 年から 2,555 人の減少（▲0.6%）となっている。

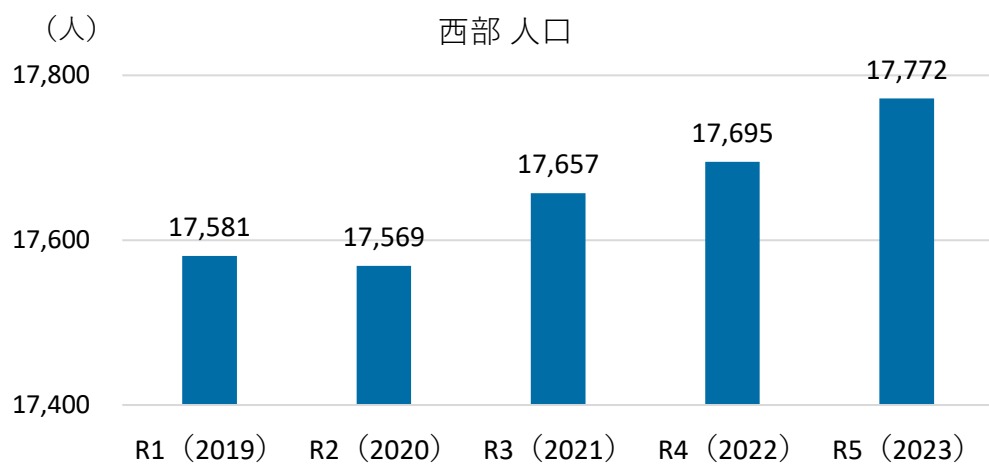
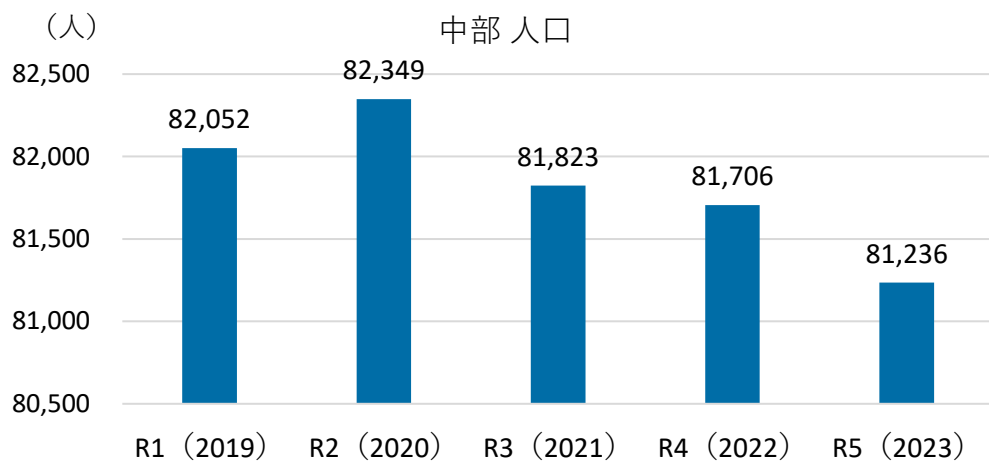
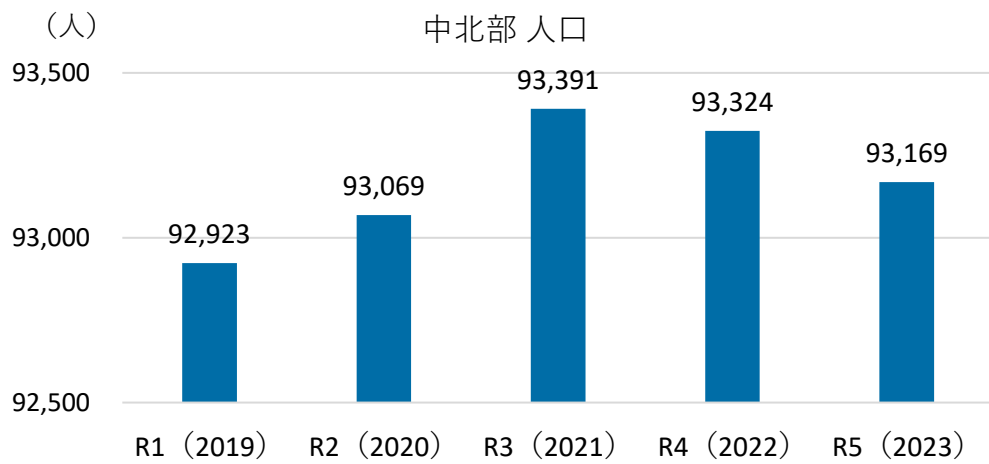


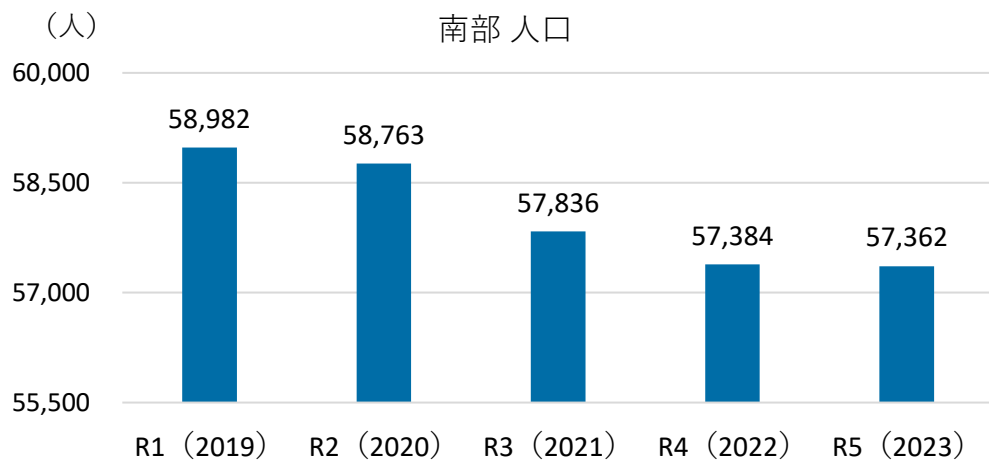
(2) 7 地域

令和 5 年（2023 年）における人口は、中北部（93,169 人）、中部（81,236 人）、南部（57,362 人）の順で多い。

令和元年（2019 年）から人口が増加した地域は、増加率が高いほうから順に東部（1.5%・685 人）、北部（1.1%・621 人）、西部（1.1%・191 人）、中北部（0.3%・246 人）である。減少した地域は、南部（▲2.7%・▲1,620 人）、中部（▲1.0%・▲816 人）である。







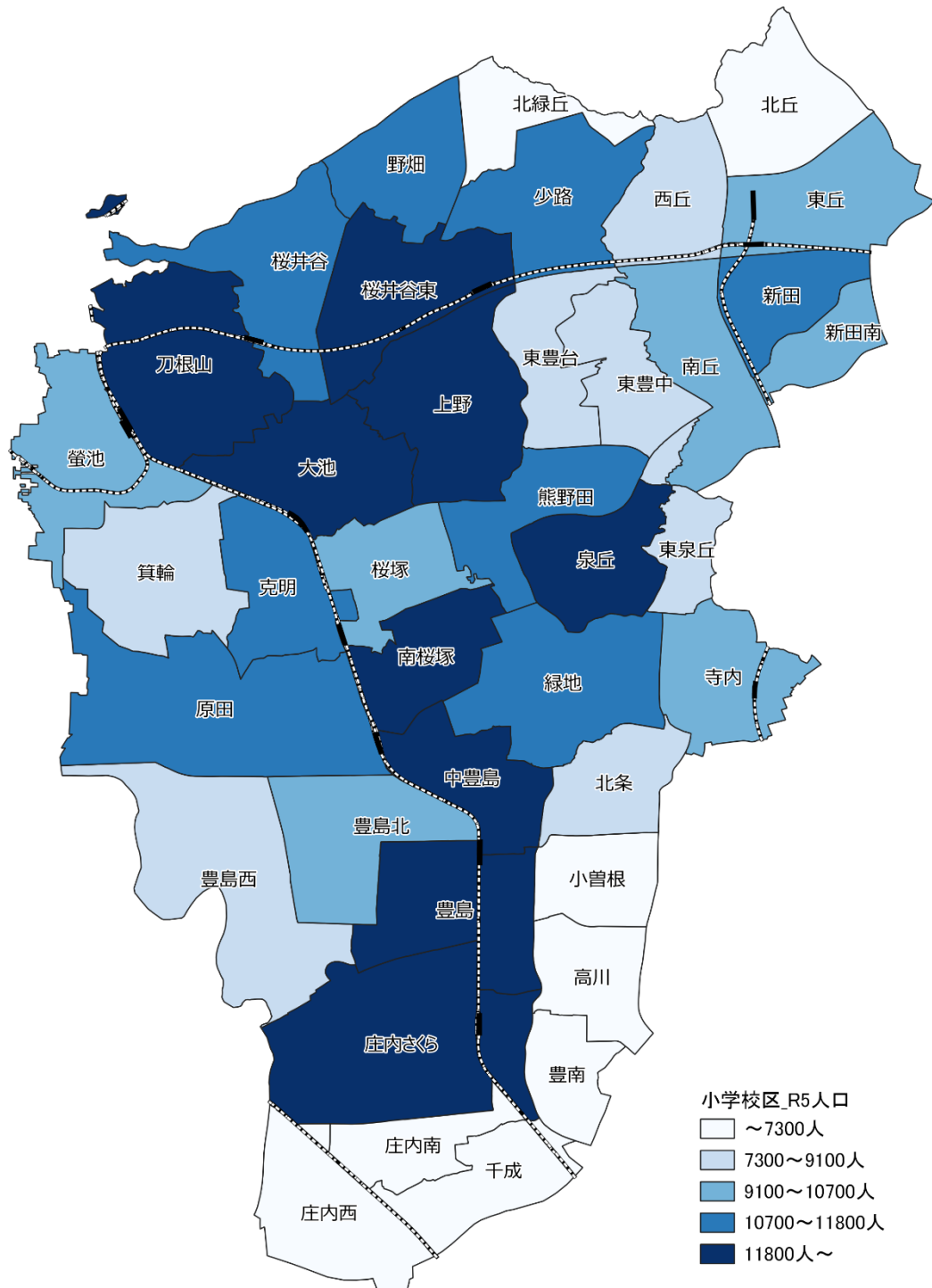
(3) 小学校区

令和 5 年 (2023 年) の人口を小学校区別に見ると、多い校区から順に、庄内さくら (22,979 人)、上野 (16,788 人)、桜井谷東 (15,117 人)、刀根山 (14,908 人)、大池 (14,198 人) である。人口が少ない校区は、庄内西 (6,109 人)、高川 (6,213 人)、千成 (6,310 人)、豊南 (6,383 人)、庄内南 (6,491 人) である。

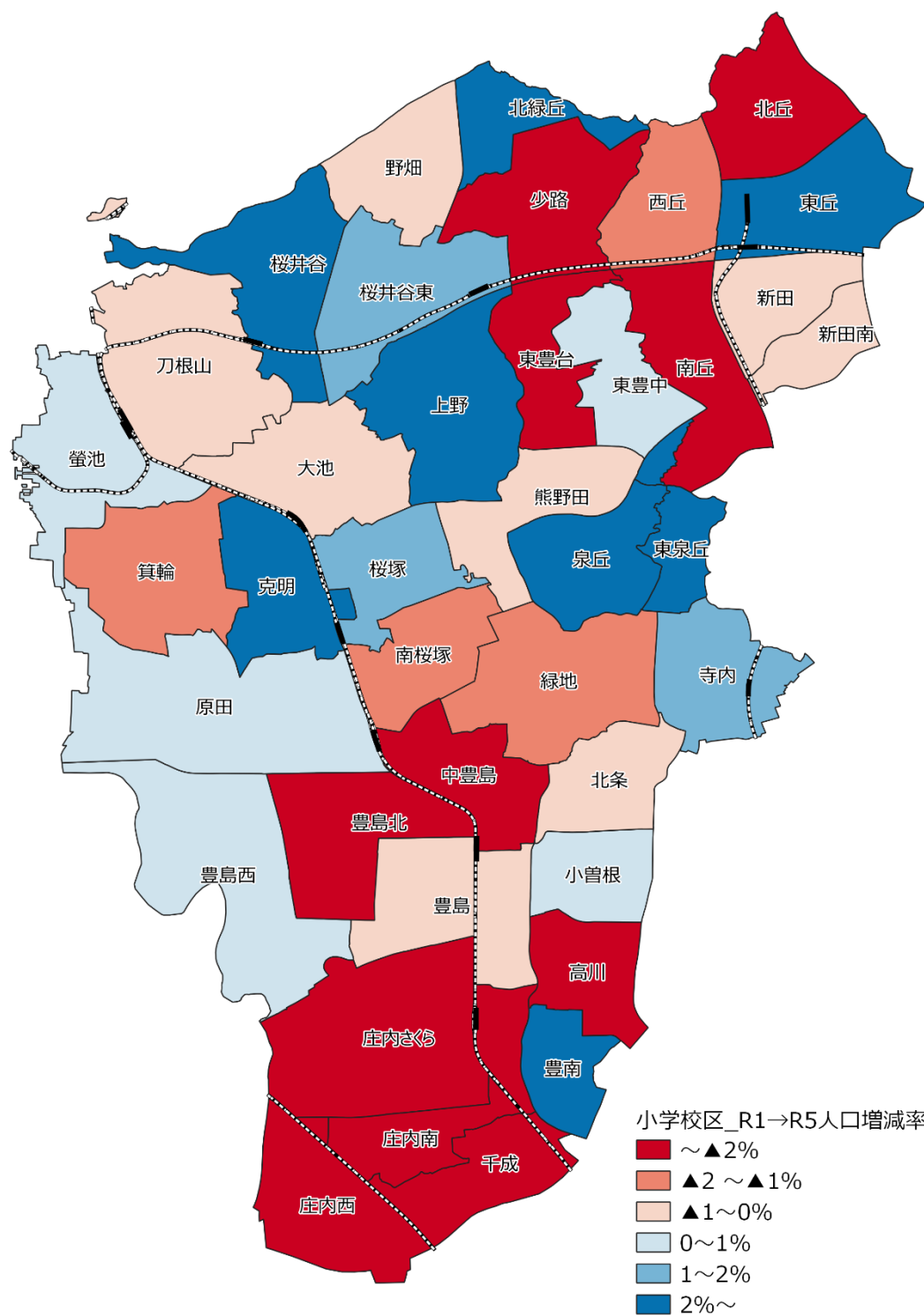
令和元年 (2019 年) からの人口増加率が高い校区、減少率が高い校区はそれぞれ以下のとおりである。

人口増加率が高い小学校区					人口減少率が高い小学校区				
	R1	R5	増加数	増加率		R1	R5	減少数	減少率
北緑丘	6,939	7,386	447	6.4	庄内西	6,546	6,109	▲ 437	▲ 6.7
泉丘	11,423	11,899	476	4.2	庄内南	6,860	6,491	▲ 369	▲ 5.4
克明	10,590	10,935	345	3.3	北丘	7,519	7,151	▲ 368	▲ 4.9
上野	16,317	16,788	471	2.9	少路	12,025	11,547	▲ 478	▲ 4.0
東泉丘	8,333	8,548	215	2.6	千成	6,569	6,310	▲ 259	▲ 3.9

小学校区別 令和 5 年（2023 年）人口



小学校区別 令和元～5年（2019年～2023年）人口増減率

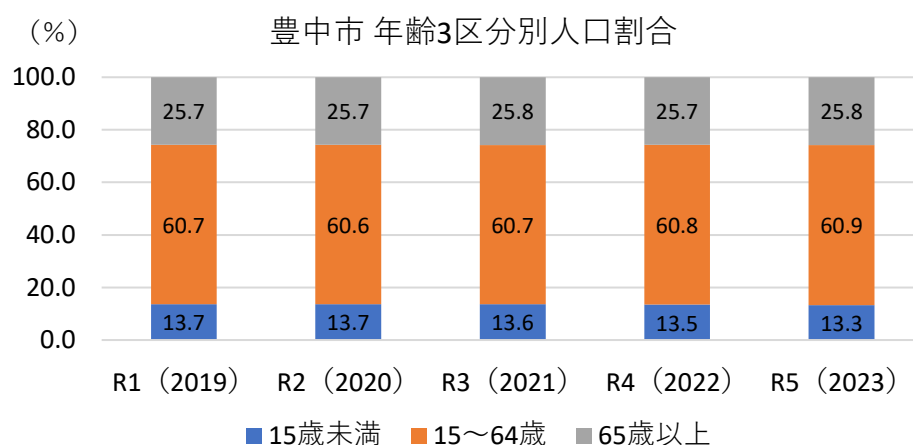
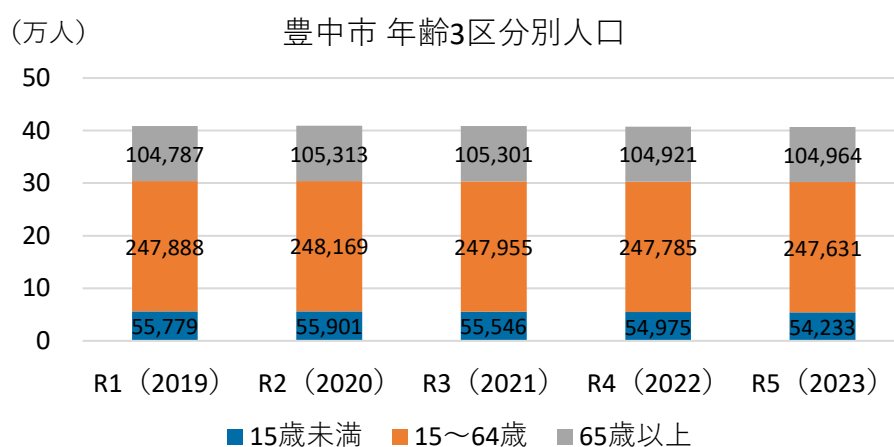


1.2 年齢別

(1) 全市域

令和 5 年（2023 年）の 15 歳未満人口は 54,233 人（13.3%）、15～64 歳人口は 247,631 人（60.9%）、65 歳以上人口は 104,964 人（25.8%）である。

令和元年（2019 年）からの変化を見ると、15 歳未満人口は▲1,546 人（▲2.8%）の減少、15～64 歳人口は▲257 人（▲0.1%）の減少、65 歳以上人口は 177 人（0.2%）の増加である。



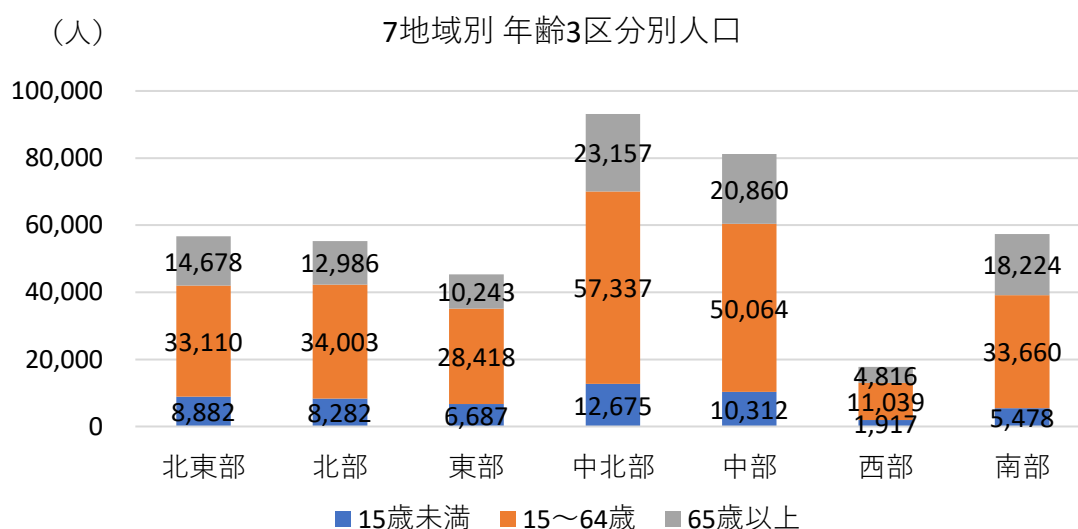
(2) 7 地域

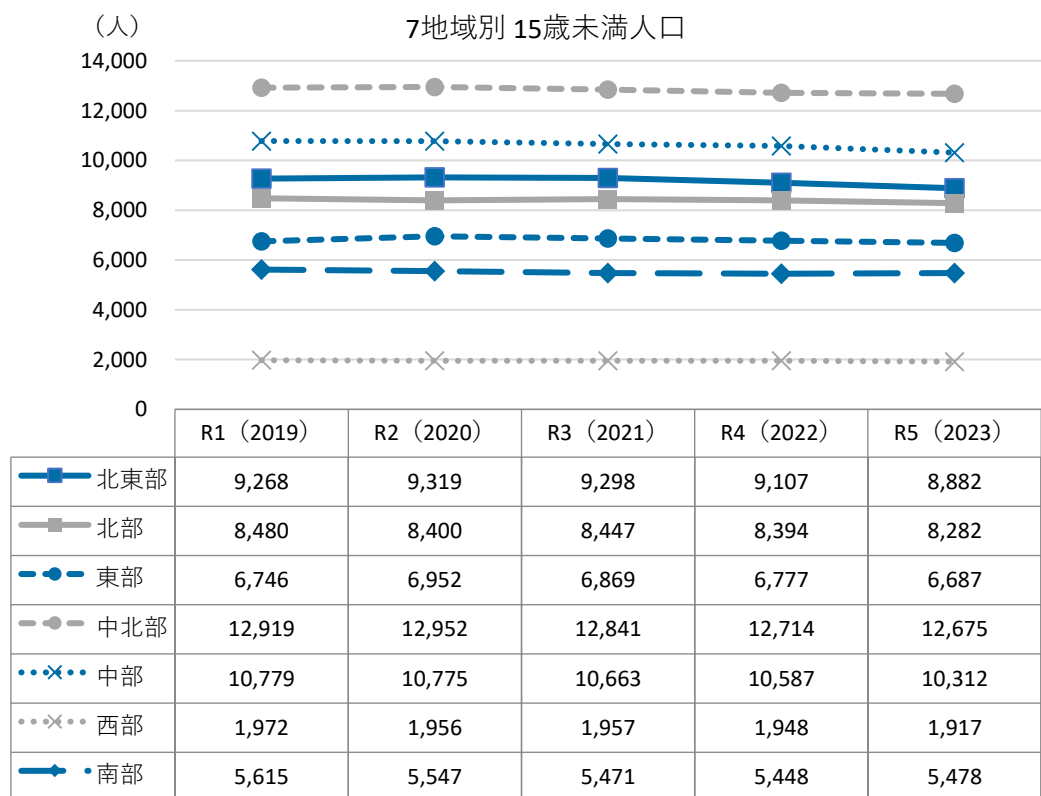
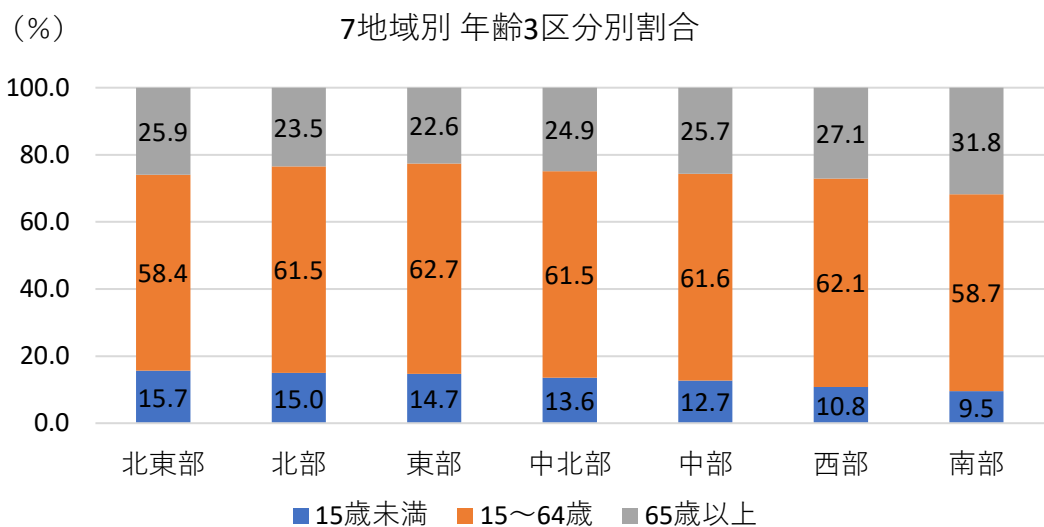
令和 5 年（2023 年）の各地域の年齢別人口を見ると、15 歳未満人口は中北部（12,675 人）、中部（10,312 人）、北東部（8,882 人）の順に多い。割合が高いのは北東部（15.7%）、北部（15.0%）、東部（14.7%）の順である。直近 5 年間を見ると、すべての地域で減少している。減少数が多いほうから順に、中部（▲467 人・▲4.3%）、北東部（▲386 人・▲4.2%）、

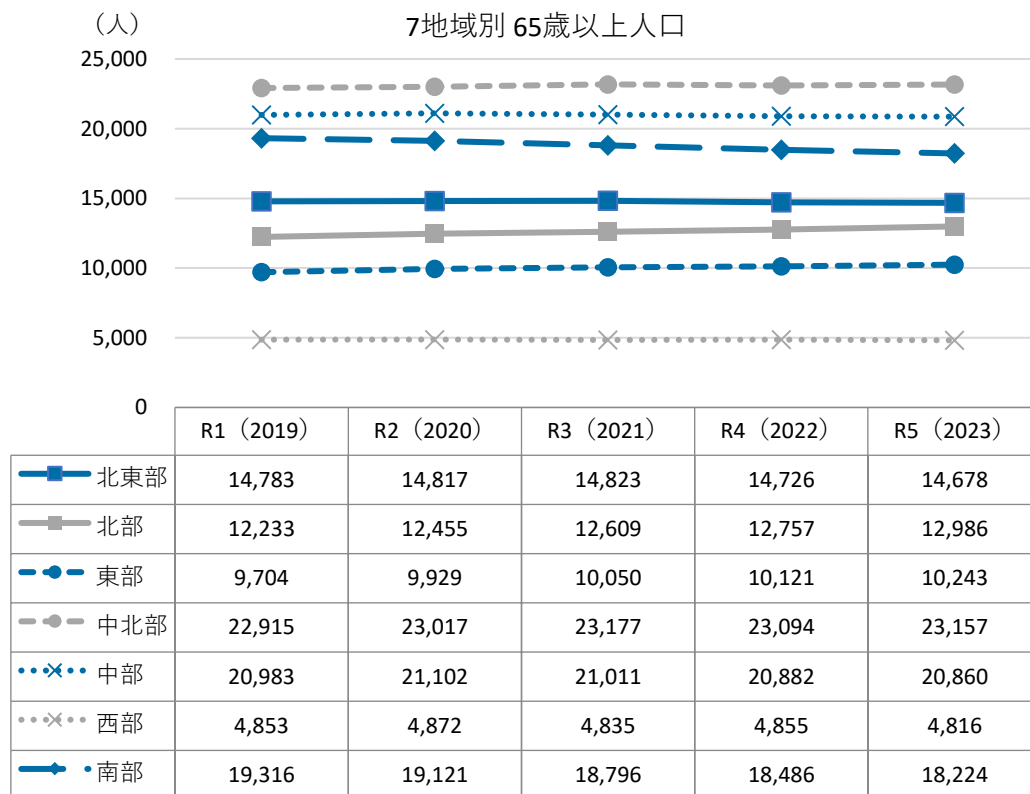
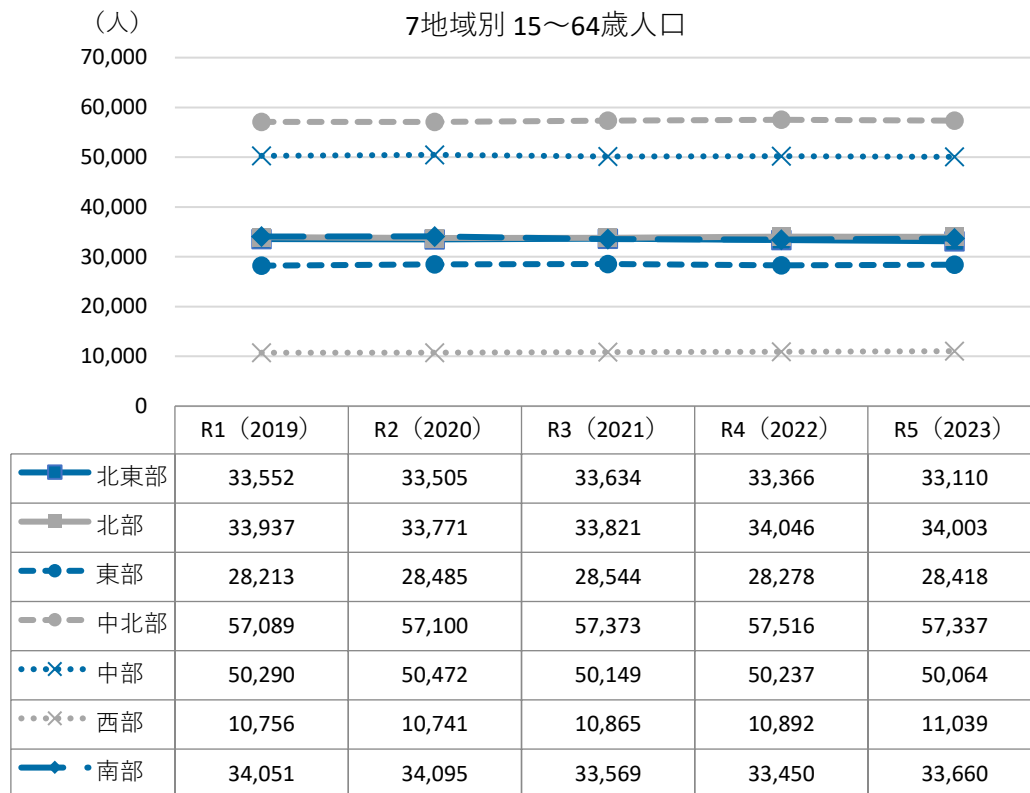
中北部（▲244 人・▲1.9%）、北部（▲198 人・▲2.3%）、南部（▲137 人・▲2.4%）、東部（▲59 人・▲0.9%）、西部（▲55 人・▲2.4%）である。

令和 5 年（2023 年）の 15～64 歳人口は、中北部（57,337 人）、中部（50,064 人）、北部（34,003 人）の順に多い。割合が高いのは東部（62.7%）、西部（62.1%）、中部（61.6%）、北部（61.5%）、中北部（61.5%）の順である。最近 5 年間を見ると、増加数が多いほうから順に西部（283 人・2.6%）、中北部（248 人・0.4%）、東部（205 人・0.7%）、北部（66 人・0.2%）である。減少しているのは、北東部（▲442 人・▲1.3%）、南部（▲391 人・▲1.1%）、中部（▲226 人・▲0.4%）である。

令和 5 年（2023 年）の 65 歳以上人口は、中北部（23,157 人）、中部（20,860 人）、南部（18,224 人）の順に多い。割合が高いのは南部（31.8%）、西部（27.1%）、北東部（25.9%）の順である。最近 5 年間の変化を見ると、増加数が多いほうから順に北部（753 人・6.2%）、東部（539 人・5.6%）、中北部（242 人・1.1%）である。減少しているのは、南部（▲1,092 人・▲5.7%）、中部（▲123 人・▲0.6%）、北東部（▲105 人・▲0.7%）、西部（▲37 人・▲0.8%）である。







(3) 小学校区

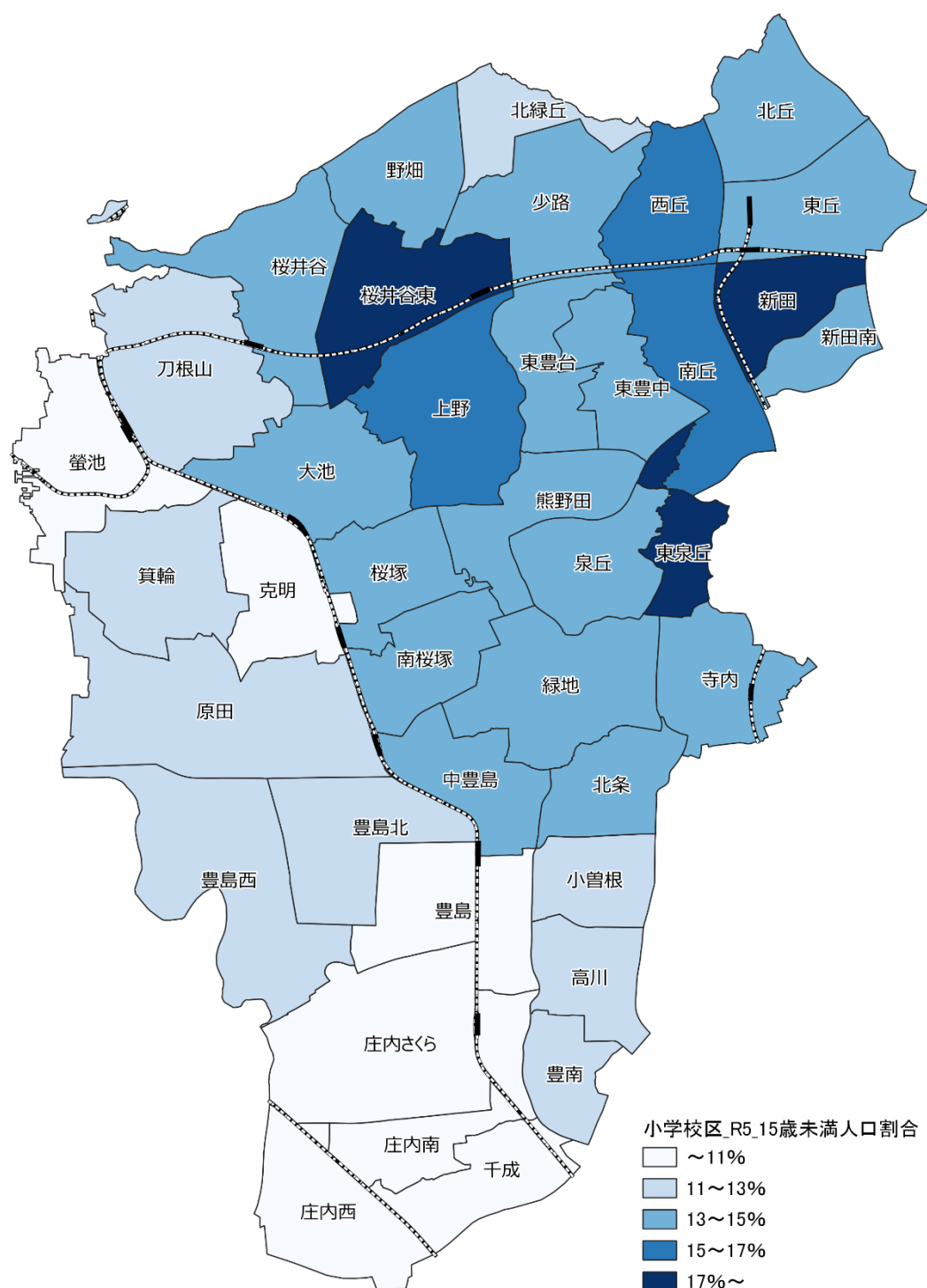
令和 5 年（2023 年）の年齢別人口の割合が高い小学校区、低い小学校区はそれぞれ以下のとおりである。

15 歳未満人口割合が高い小学校区				15 歳未満人口割合が低い小学校区			
	総人口	15 歳未満	割合		総人口	15 歳未満	割合
桜井谷東	15,117	2,781	18.4	庄内南	6,491	537	8.3
東泉丘	8,548	1,513	17.7	庄内さくら	22,979	1,919	8.4
新田	11,692	2,004	17.1	螢池	10,432	919	8.8
南丘	10,579	1,742	16.5	庄内西	6,109	542	8.9
西丘	8,386	1,365	16.3	千成	6,310	626	9.9

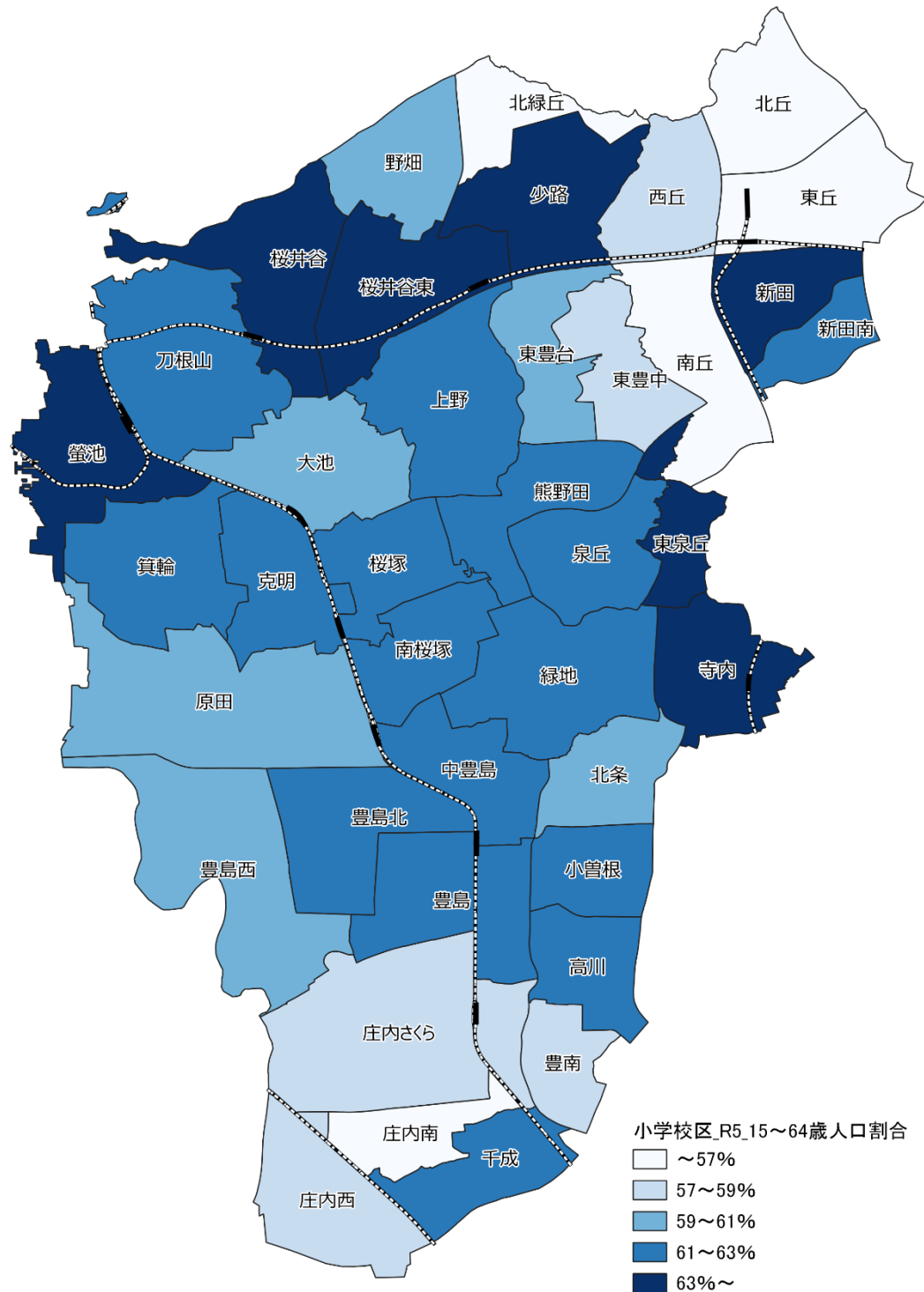
15～64 歳人口割合が高い小学校区				15～64 歳人口割合が低い小学校区			
	総人口	15～64 歳	割合		総人口	15～64 歳	割合
寺内	10,081	6,725	66.7	庄内南	6,491	3,359	51.7
螢池	10,432	6,819	65.4	北丘	7,151	3,722	52.0
新田	11,692	7,515	64.3	北緑丘	7,386	3,899	52.8
桜井谷	11,414	7,259	63.6	南丘	10,579	5,858	55.4
東泉丘	8,548	5,435	63.6	東丘	9,725	5,445	56.0

65 歳以上人口割合が高い小学校区				65 歳以上人口割合が低い小学校区			
	総人口	65 歳以上	割合		総人口	65 歳以上	割合
庄内南	6,491	2,595	40.0	桜井谷東	15,117	2,748	18.2
北緑丘	7,386	2,544	34.4	新田	11,692	2,173	18.6
北丘	7,151	2,425	33.9	東泉丘	8,548	1,600	18.7
庄内西	6,109	2,069	33.9	寺内	10,081	1,906	18.9
庄内さくら	22,979	7,506	32.7	少路	11,547	2,546	22.0

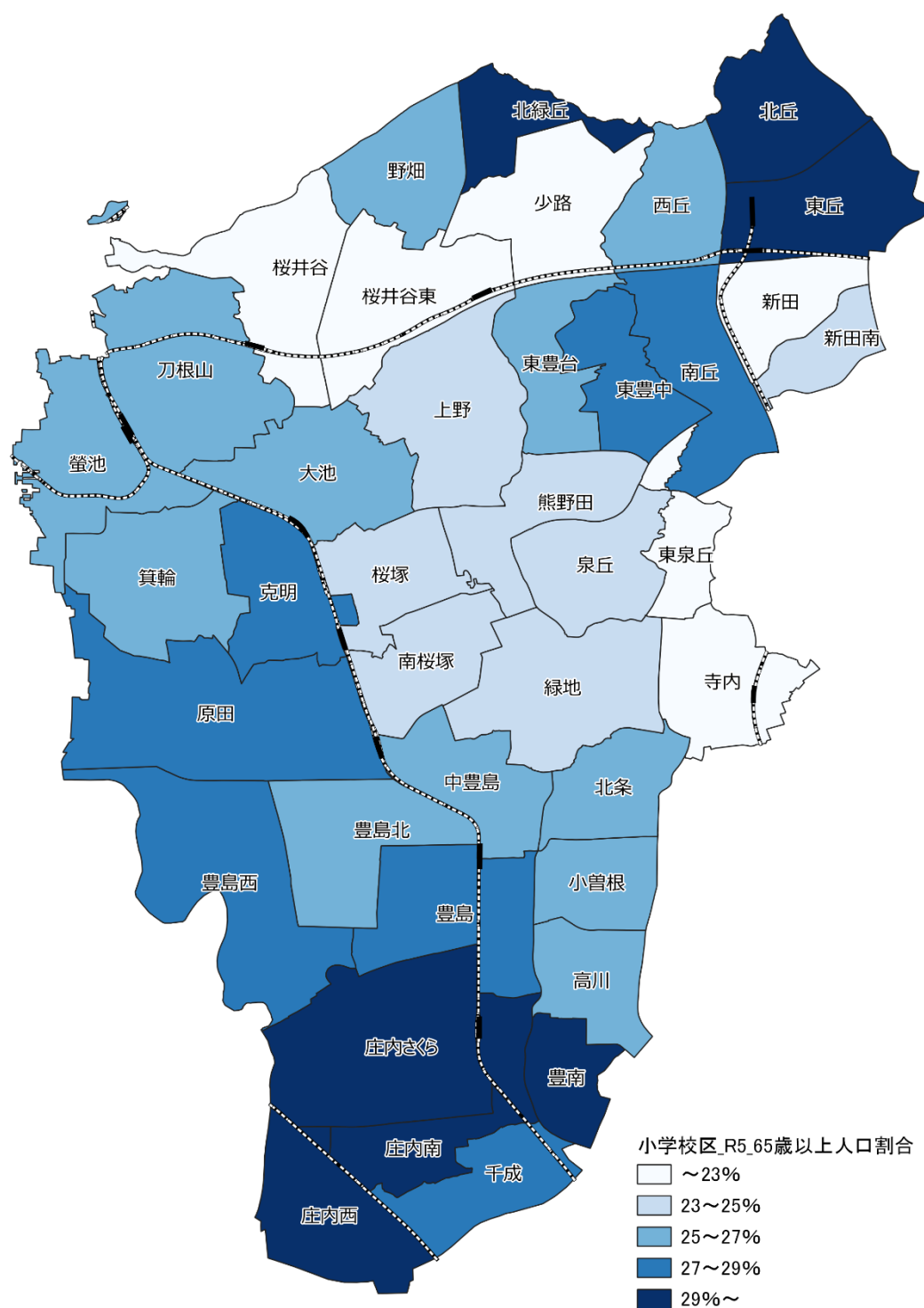
小学校区別 令和 5 年（2023 年）15 歳未満人口割合



小学校区別 令和 5 年（2023 年）15～64 歳人口割合



小学校区別 令和 5 年（2023 年）65 歳以上人口割合



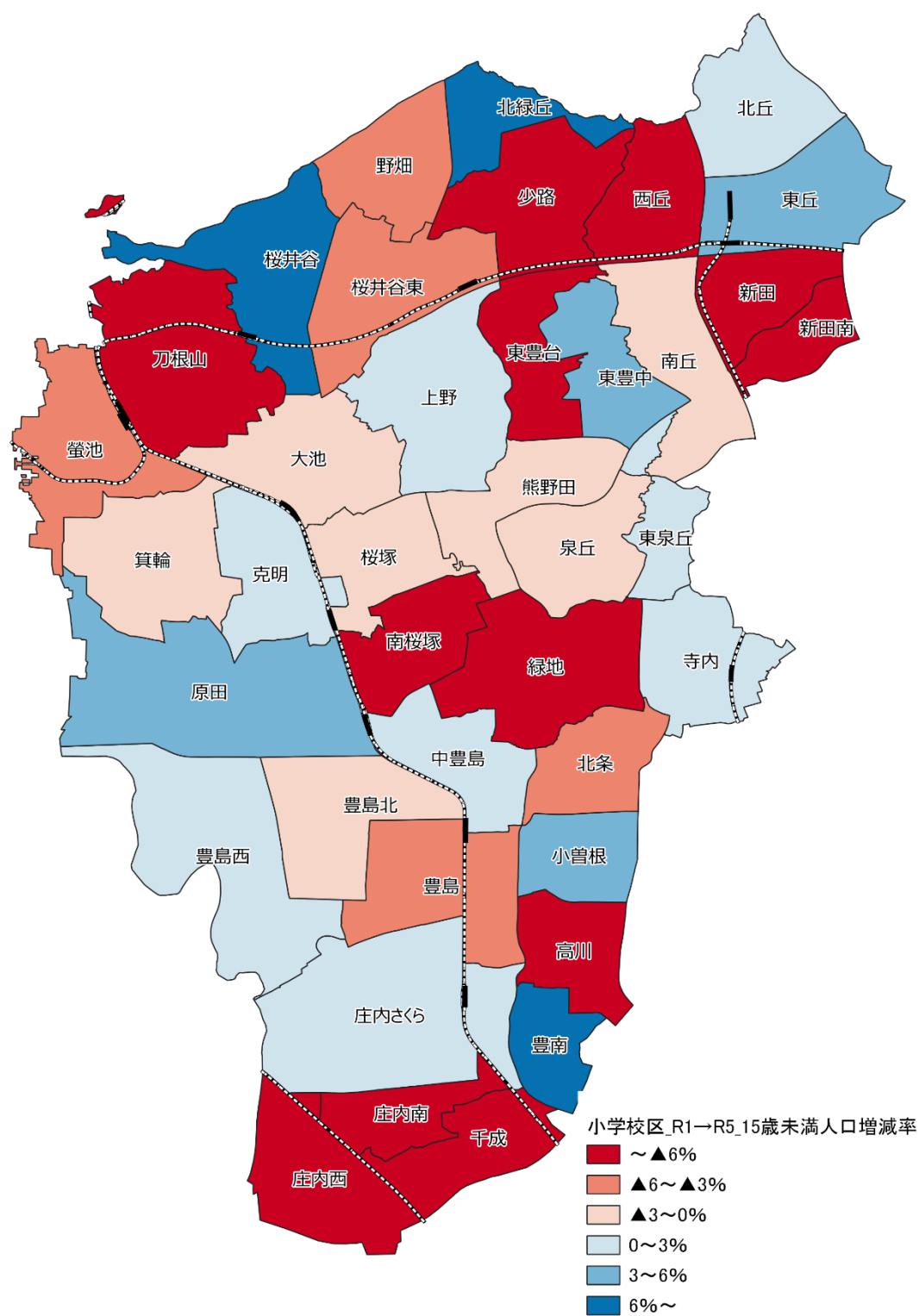
令和元年（2019 年）から令和 5 年（2023 年）にかけての年齢別の増減率を小学校区別に見ると、結果はそれぞれ以下のとおりである。

15 歳未満人口増加率が高い小学校区					15 歳未満人口減少率が高い小学校区				
	R1	R5	増加数	増加率		R1	R5	減少数	減少率
北緑丘	816	943	127	15.6	庄内西	645	542	▲ 103	▲ 16.0
豊南	725	822	97	13.4	少路	1,961	1,660	▲ 301	▲ 15.3
桜井谷	1,503	1,617	114	7.6	東豊台	1,459	1,246	▲ 213	▲ 14.6
東豊中	1,127	1,184	57	5.1	南桜塚	1,973	1,767	▲ 206	▲ 10.4
原田	1,445	1,503	58	4.0	新田南	1,472	1,321	▲ 151	▲ 10.3

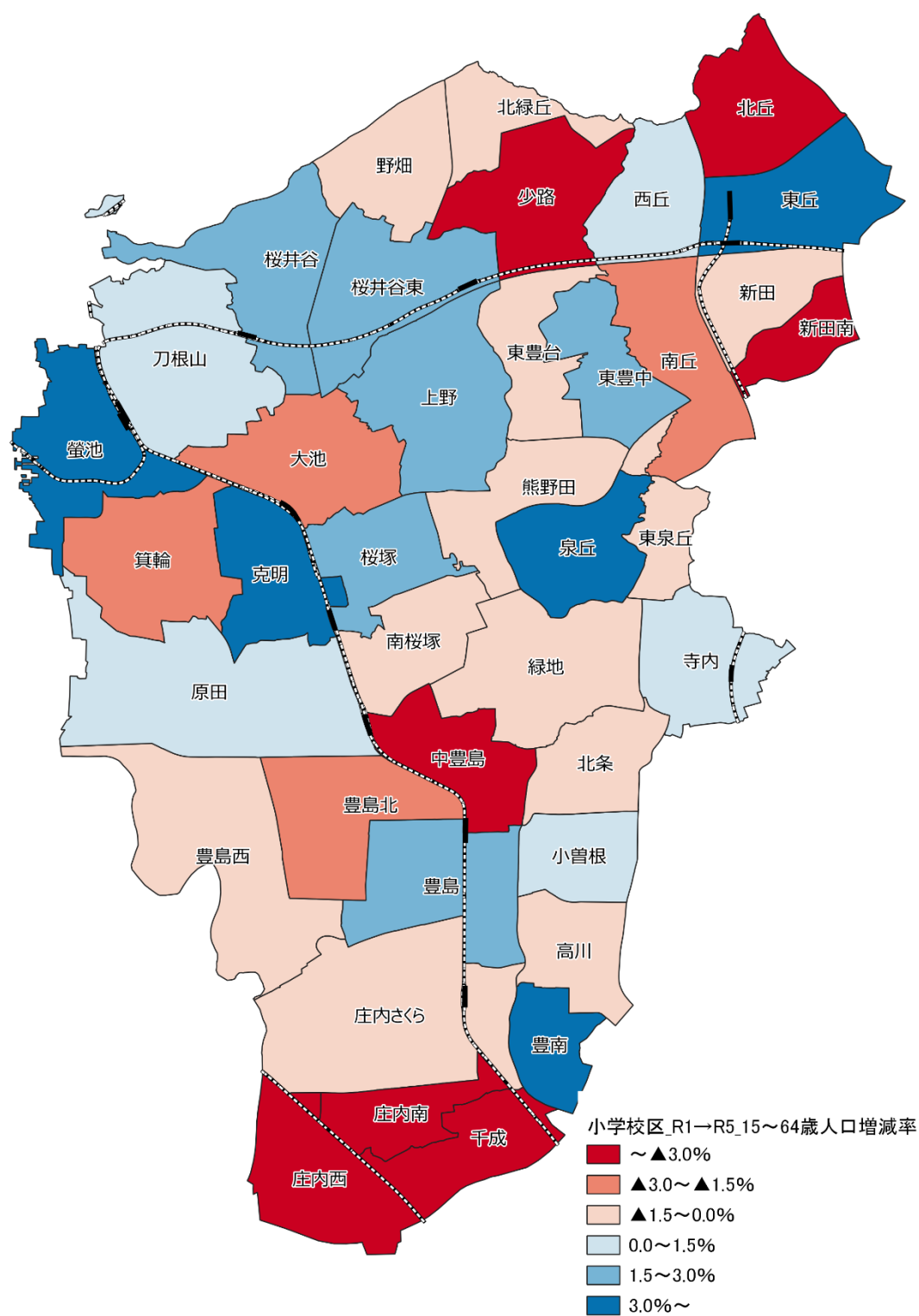
15～64 歳人口増加率が高い小学校区					15～64 歳人口減少率が高い小学校区				
	R1	R5	増加数	増加率		R1	R5	減少数	減少率
豊南	3,501	3,688	187	5.3	北丘	3,984	3,722	▲ 262	▲ 6.6
螢池	6,572	6,819	247	3.8	庄内西	3,737	3,498	▲ 239	▲ 6.4
泉丘	7,065	7,325	260	3.7	庄内南	3,576	3,359	▲ 217	▲ 6.1
東丘	5,266	5,445	179	3.4	少路	7,701	7,341	▲ 360	▲ 4.7
克明	6,578	6,797	219	3.3	中豊島	7,848	7,489	▲ 359	▲ 4.6

65 歳以上人口増加率が高い小学校区					65 歳以上人口減少率が高い小学校区				
	R1	R5	増加数	増加率		R1	R5	減少数	減少率
東泉丘	1,376	1,600	224	16.3	高川	1,735	1,609	▲ 126	▲ 7.3
北緑丘	2,217	2,544	327	14.7	南丘	3,211	2,979	▲ 232	▲ 7.2
泉丘	2,575	2,826	251	9.7	豊南	2,012	1,873	▲ 139	▲ 6.9
新田	1,990	2,173	183	9.2	庄内さくら	8,060	7,506	▲ 554	▲ 6.9
少路	2,363	2,546	183	7.7	豊島	3,866	3,639	▲ 227	▲ 5.9

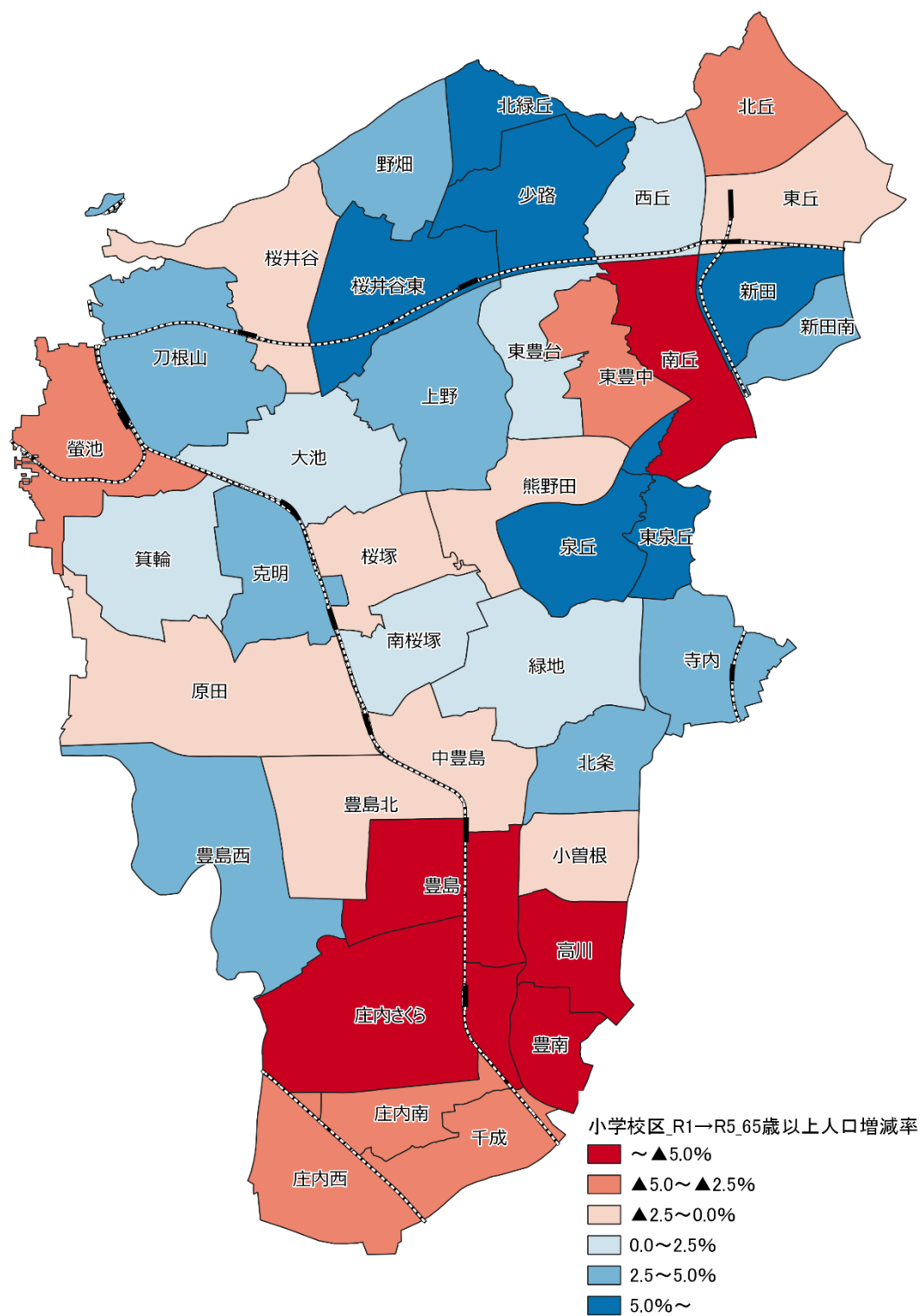
小学校区別 令和元～5 年（2019～2023 年）15 歳未満人口増減率



小学校区別 令和元～5年（2019～2023年）15～64歳人口増減率



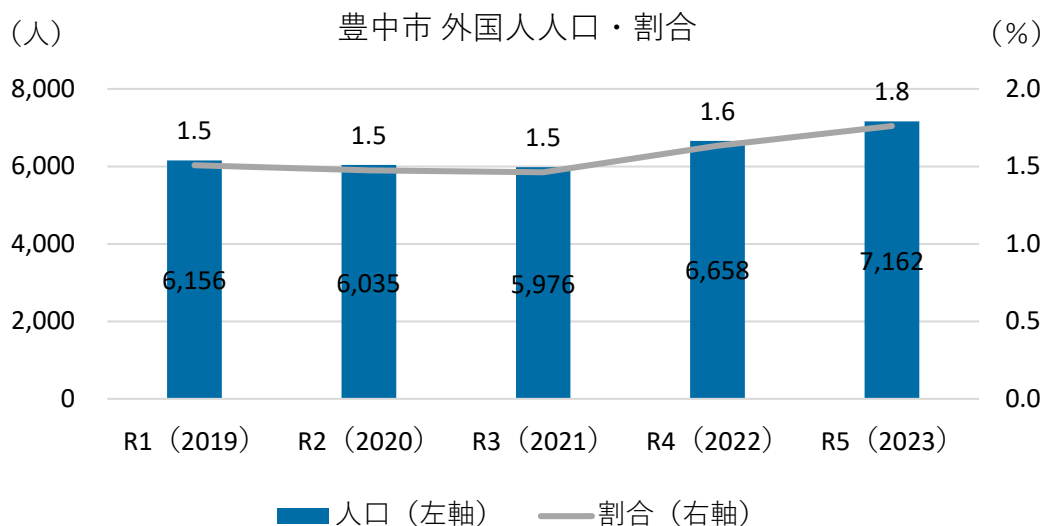
小学校区別 令和元～5年（2019～2023年）65歳以上人口増減率



1.3 外国人

(1) 全市域

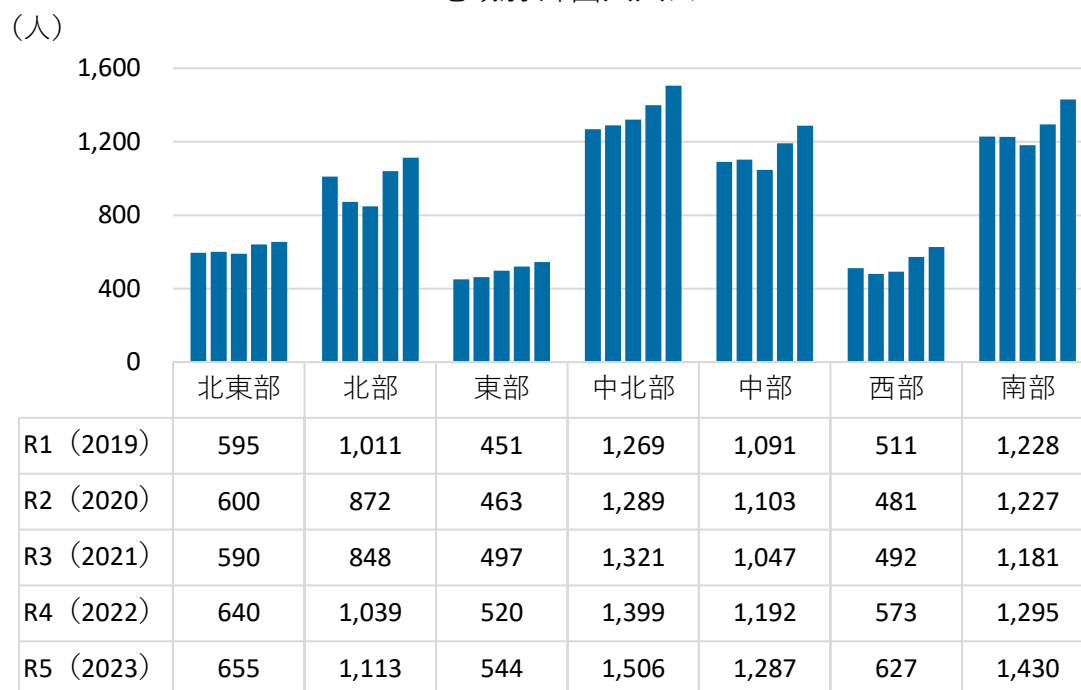
令和 5 年（2023 年）における豊中市の外国人人口は 7,162 人となった。令和元年（2019 年）から令和 3 年（2021 年）にかけては減少、そこから令和 5 年まで増加している。5 年間で 1,006 人（16.3%）の増加である。



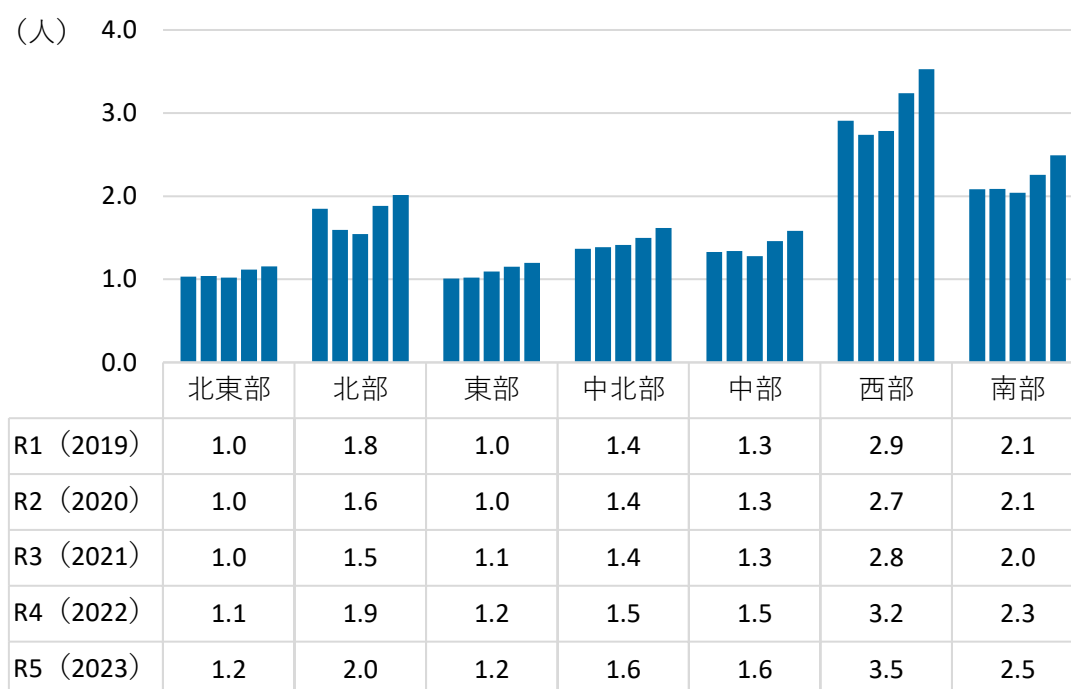
(2) 7 地域

外国人人口の推移を 7 地域別に見ると、いずれの地域でも外国人は増加傾向にある。5 年間の増加数が多い順に、中北部（237 人・18.7%）、南部（202 人・16.4%）、中部（196 人・18.0%）、西部（116 人・22.7%）、北部（102 人・10.1%）、東部（93 人・20.6%）、北東部（60 人・10.1%）、である。

7地域別 外国人人口



7地域別 外国人人口割合



(3) 小学校区

令和5年（2023年）の外国人人口の小学校区別の割合は、以下のとおりである。

外国人人口割合が高い小学校区			
校区名	総人口	外国人人口	外国人割合
桜井谷	11,414	538	4.7
豊島西	7,890	263	3.3
東豊中	8,180	243	3.0
螢池	10,432	295	2.8
庄内さくら	22,979	649	2.8

外国人人口割合が低い小学校区			
校区名	総人口	外国人人口	外国人割合
南丘	10,579	91	0.9
北緑丘	7,386	68	0.9
西丘	8,386	79	0.9
北条	9,060	90	1.0
泉丘	11,899	120	1.0

小学校区別 令和 5 年（2023 年）外国人人口割合

